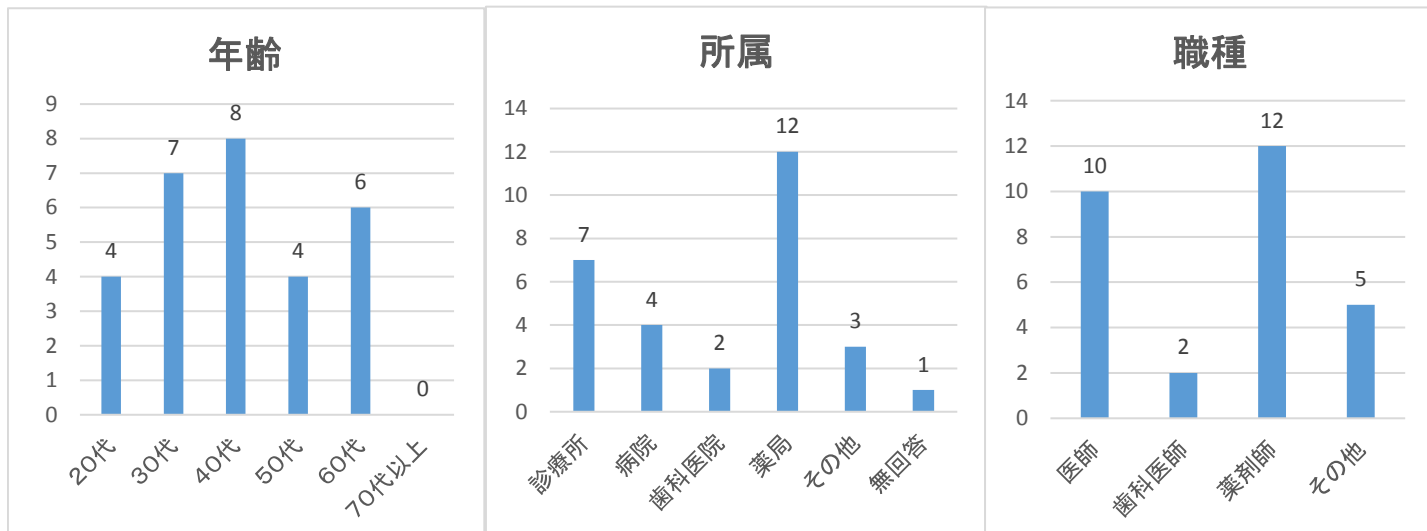


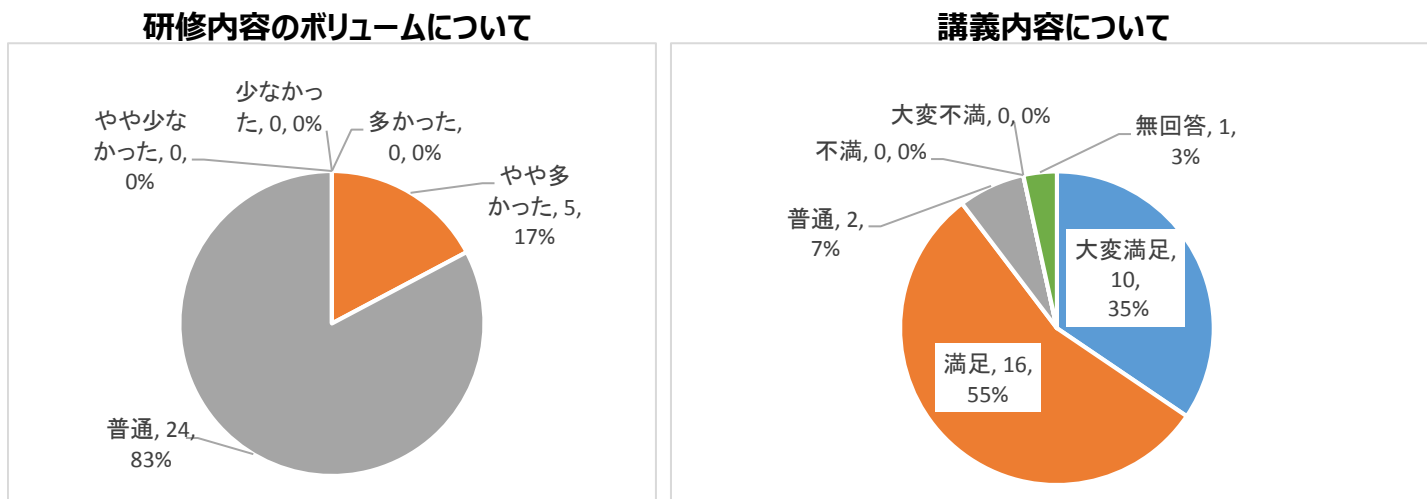
# 令和元年度 第1回南区在宅医療研修会

回収率：96%（アンケート回答数29/参加数30）

## 1. ご自身についてお伺いします。



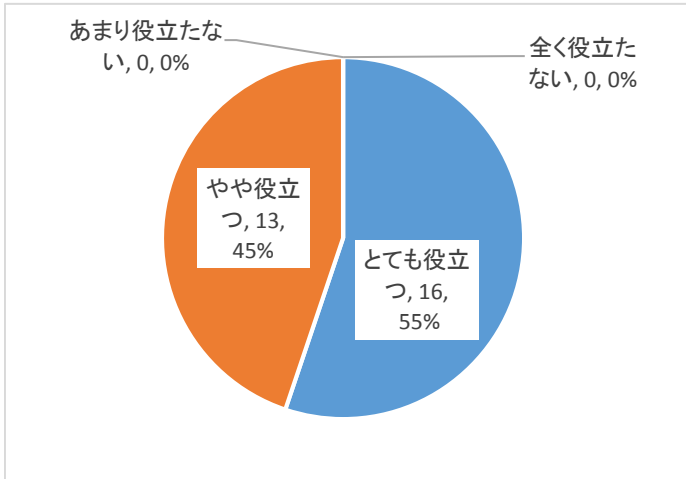
## 2. 研修についてお聞きいたします。



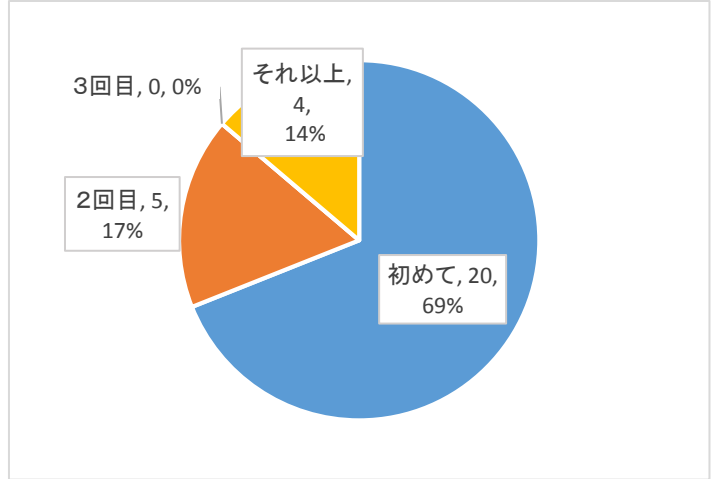
### 印象に残った内容（原文ママ）

- 花
- 事例
- ACPとは
- すべて
- 事例があったことがとてもわかりやすかった
- きっかけ作りの大切さ
- 本人の希望に寄り添う難しさ
- 加田先生の考え方がわかる所 医師の考え方を知れるのはとても勉強になる
- 本人の意向が第一で、家族の意向の確認ではないこと
- 家族の希望が患者本人の希望ではない。患者本人が過去にどんな話をしていたのか考えて話し合うことが大切
- 多職種連携が大事である点やコミュニケーションも大切という事が印象に残りました。
- ACPを実践する際の医療関係者との連携や協力など十分に行い、本人の希望に沿う為のプロセスが大事であるということ。

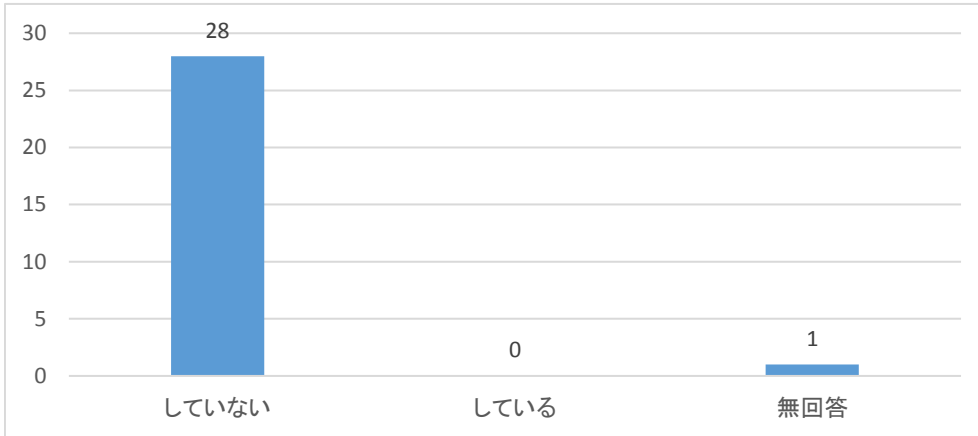
### 今後の業務に役立つと思われましたか



### 在宅医療研修会の参加回数



### 現在、ACPの取り組みをされていますか



**ご希望のテーマがありましたら、ご自由に記載してください。(原文ママ)**

○コメディカルに対する要望を医師からの視点で、特に薬剤師に対して、在宅でして欲しいこと、して欲しくないことなど。